

# I 調査結果の概要



# 1 牛乳生産費

## (1) 全国平均の生産費

### ア 生産費の概要

平成15年（調査期間：平成14年4月～15年3月。以下同じ。）の搾乳牛通年換算1頭当たり（以下「搾乳牛1頭当たり」という。）の生産費（物財費に労働費を加えた費用合計から副産物価額を控除した額。以下同じ。）は60万406円で、前年に比べ1.1%増加した。

支払利子・地代算入生産費（生産費に支払利子、支払地代を加えたもの。以下同じ。）は61万2,334円で、前年に比べ1.2%増加した。

資本利子・地代全額算入生産費（支払利子・地代算入生産費に自己資本利子、自作地地代を加えたもの。以下「全算入生産費」という。）は64万3,767円で、前年に比べ1.1%増加した。

なお、生乳（乳脂肪分3.5%換算。以下同じ。）100kg当たり生産費は6,795円、支払利子・地代算入生産費は6,930円、全算入生産費は7,286円となっている。この算出は、搾乳牛1頭当たり生産費等と本年の搾乳牛1頭当たり乳脂肪分3.5%換算乳量8,834kgにより行ったものである。

### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比（費用合計に占める各費目の割合。以下同じ。）をみると、飼料費が42.0%を占め、次いで労働費が28.3%、乳牛償却費が12.8%の順となっており、これら3費目で費用合計の83.1%を占めている。

### ウ 搾乳牛1頭当たり生産費における主要費目の概要

#### (ア) 飼料費

飼料費は27万7,129円で、前年に比べ3.9%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

#### (イ) 労働費

労働費は18万6,503円で、前年に比べ3.4%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

#### (ウ) 乳牛償却費

乳牛償却費は8万4,366円で、前年に比べ13.3%増加した。

これは、乳廃牛価格の低下により処分差損失が増加したことによる。

第1表 牛乳生産費の主要費目（搾乳牛1頭当たり）

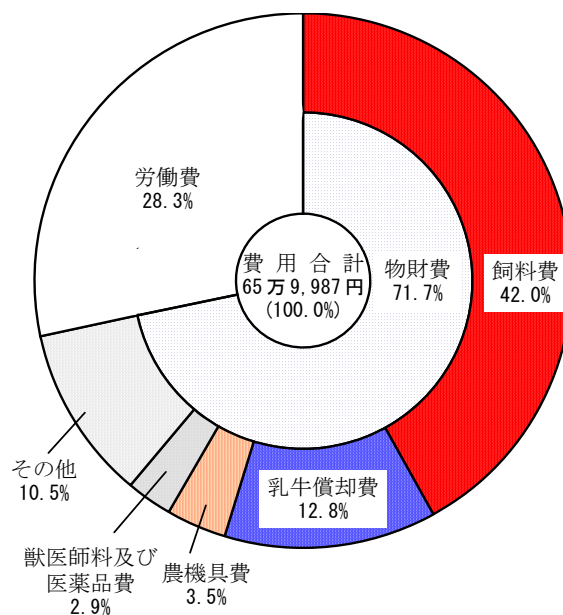
単位 { 金額：円  
増減率：%

区 分	費用合計						副産物 価 額	生産費 （副産物 価 額 差 引）	支払利子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	飼料費	労働費	乳 牛 償却費	農 機 具 費	獣医師料 及 び 医薬品費					
平. 15	659 987	277 129	186 503	84 366	23 394	19 428	59 581	600 406	612 334	643 767
14	643 059	266 757	193 011	74 484	22 692	19 440	49 427	593 632	605 110	636 859
対前年増減率	2.6	3.9	△ 3.4	13.3	3.1	△ 0.1	20.5	1.1	1.2	1.1
飼養頭数規模										
1～10頭未満	848 280	279 470	409 729	58 160	17 400	20 914	93 674	754 606	761 900	792 981
10～20	797 628	303 777	299 112	72 828	24 362	23 660	62 318	735 310	741 125	768 726
20～30	738 732	302 358	248 000	80 912	19 319	20 000	51 766	686 966	695 709	721 957
30～50	685 965	283 482	211 116	79 533	22 852	20 244	53 975	631 990	641 644	671 902
50～80	630 804	273 087	165 064	84 268	22 741	18 823	65 706	565 098	578 425	612 092
80～100	593 175	258 229	126 779	95 761	27 621	16 986	56 692	536 483	549 531	584 816
100頭以上	580 352	257 110	108 291	95 996	26 061	18 351	60 301	520 051	537 749	569 888

第2表 牛乳生産費の主要費目  
(生乳100kg当たり)

区 分	単位 { 金額:円 増減率:%		
	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子 ・地代 算入生 産費	資 本 利 子 ・地代全額 算入生 産費
平. 15	6 795	6 930	7 286
14	6 878	7 011	7 378
対前年増減率	△ 1.2	△ 1.2	△ 1.2
飼養頭数規模			
1 ~ 10 頭未満	10 259	10 358	10 781
10 ~ 20	8 908	8 979	9 313
20 ~ 30	8 235	8 339	8 653
30 ~ 50	7 148	7 258	7 600
50 ~ 80	6 371	6 522	6 902
80 ~100	5 968	6 113	6 505
100 頭以上	5 541	5 730	6 073

図1 主要費目の構成割合(搾乳牛1頭当たり)



(2) 飼養頭数規模別にみた搾乳牛1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、1~10頭未満規模階層が79万2,981円と最も高くなっており、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、100頭以上規模階層では56万9,888円となっている。これは、主として飼養頭数規模が大きくなるにつれて労働費が減少していることによる。

また、生乳100kg当たり全算入生産費についても、同様の傾向を示している。

なお、搾乳牛1頭当たりの労働時間をみると、1~10頭未満規模階層が269.27時間で最も多く、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、100頭以上規模階層では66.28時間となっている。

(3) 収益性

ア 搾乳牛1頭当たり粗収益は72万4,512円で、前年に比べ3.0%増加した。

これは、乳量の増加等により主産物価額が増加したことによる。

イ 搾乳牛1頭当たり所得は22万7,934円で、前年に比べ1.6%減少した。

これは、経営費が増加したこと等による。

また、1日当たり家族労働報酬は1万4,461円で、前年に比べ0.4%減少した。

第3表 酪農経営の生産概況及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	生産概況			収益性（搾乳牛1頭当たり）					
	1戸当たり 搾乳牛 飼養頭数 (通年換算)	搾乳牛1頭当たり		粗収益	生乳 価額	子牛 価額	所得	家族労働 報酬	1日 当たり
		3.5% 換算乳量	労働時間						
平. 15 14 対前年増減率	頭 39.9 38.7 3.1	kg 8 834 8 634 2.3	時間 115.79 116.83 △ 0.9	724 512 703 285 3.0	664 931 653 858 1.7	42 761 31 981 33.7	227 934 231 715 △ 1.6	196 501 199 966 △ 1.7	14 461 14 518 △ 0.4
飼養頭数規模									
1～10頭未満	6.8	7 354	269.27	652 960	559 286	43 288	201 243	170 162	5 112
10～20	15.1	8 254	190.19	706 540	644 222	38 234	194 028	166 427	7 186
20～30	25.1	8 340	151.89	711 529	659 763	35 034	204 470	178 222	9 633
30～50	38.8	8 841	130.26	741 615	687 640	37 419	247 357	217 099	13 980
50～80	60.6	8 871	102.63	710 817	645 111	48 567	222 265	188 598	15 679
80～100	90.2	8 985	78.84	703 543	646 851	45 386	214 363	179 078	20 295
100頭以上	121.7	9 381	66.28	755 151	694 850	46 809	243 756	211 617	31 679

(4) 北海道と都府県の生産費

北海道と都府県の生産費を比較してみると、搾乳牛1頭当たり全算入生産費は、北海道（56万5,390円）が都府県（70万8,615円）を20.2%下回っている。

これは、北海道が①飼養規模が大きく（1戸当たり搾乳牛飼養頭数は都府県の約2倍）単位当たりの労働時間が少ないことから労働費が低いこと、②自給飼料が主体となっていること（草地酪農）から飼料費が低いこと等によるものである。

また、生乳100kg当たり全算入生産費でも、北海道（6,396円）が都府県（8,023円）を20.3%下回っている。

第4表 北海道と都府県の牛乳生産費の比較

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	搾乳牛1頭当たり										1戸当たり 搾乳牛 飼養頭数 (通年換算)	搾乳牛1頭当たり	
	費用合計	飼料費			労働費	生産費 (副産物 価額差引)	資本利 子・地 代全額 算入 生産費	生乳100 kg当たり 資本利 子・地 代全額 算入 生産費	3.5% 換算乳量	労働時間			
		計	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費									
北海道	平. 15	584 191	240 444	141 369	99 075	156 747	508 656	565 390	6 396	58.5	8 836	98.65	
	14	571 087	230 830	133 973	96 857	166 583	506 584	564 014	6 546	56.8	8 618	99.34	
	対前年増減率	2.3	4.2	5.5	2.3	△ 5.9	0.4	0.2	△ 2.4	3.0	2.5	△ 0.7	
都府県	平. 15	722 697	307 481	277 348	30 133	211 122	676 316	708 615	8 023	31.6	8 832	129.96	
	14	700 420	295 390	263 535	31 855	214 075	661 821	693 727	8 022	30.9	8 647	130.79	
	対前年増減率	3.2	4.1	5.2	△ 5.4	△ 1.4	2.2	2.1	0.0	2.3	2.1	△ 0.6	
都府県を100とした 北海道の指数(平. 14)	80.8	78.2	51.0	328.8	74.2	75.2	79.8	79.7	185.1	100.0	75.9		

## 2 子牛生産費

### (1) 全国平均の生産費

#### ア 生産費の概要

平成15年の子牛1頭当たり生産費は38万9,161円で、前年に比べ1.6%増加した。

支払利子・地代算入生産費は39万5,625円で、前年に比べ1.6%増加した。

全算入生産費は45万482円で、前年に比べ1.2%増加した。

#### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると労働費が45.2%を占め、次いで飼料費が25.9%となっており、この2費目で費用合計の71.1%を占めている。

#### ウ 子牛1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) 飼料費

飼料費は11万1,944円で、前年に比べ3.0%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (イ) 労働費

労働費は19万5,034円で、前年に比べ2.6%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第5表 子牛生産費の主要費目（子牛1頭当たり）

単位 { 金額：円  
増減率：%

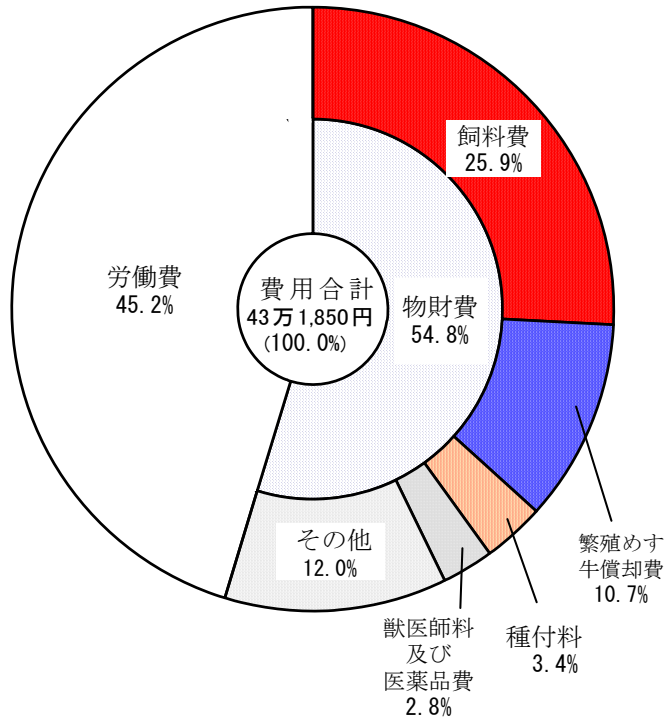
区 分	費 用 合 計							生 産 費 副産物 価 額 差 引	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	計	物財費	飼料費	繁 殖 め ず 牛 償 却 費	種 付 料	獣 医 師 料 及 び 医 薬 品 費	労 働 費			
平. 15	431 850	236 816	111 944	46 241	14 890	12 068	195 034	389 161	395 625	450 482
14	425 195	224 996	108 698	42 259	13 438	11 155	200 199	382 853	389 518	444 938
対前年増減率	1.6	5.3	3.0	9.4	10.8	8.2	△ 2.6	1.6	1.6	1.2
繁殖めす牛 飼養頭数規模										
2～5頭未満	541 189	250 651	109 339	45 311	16 595	13 450	290 538	475 224	479 261	535 795
5～10	462 815	245 488	117 530	54 181	14 563	11 779	217 327	417 913	423 821	475 731
10～20	444 235	231 306	108 124	40 377	15 007	13 316	212 929	392 341	397 231	463 775
20頭以上	333 868	225 427	111 761	44 585	14 030	10 636	108 441	313 002	322 391	370 813

### (2) 繁殖めす牛飼養頭数規模別にみた子牛1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、2～5頭未満規模階層が53万5,795円となっており、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、20頭以上規模階層では37万813円となっている。

これは、主として飼養頭数規模が大きくなるにつれて労働費が減少していることによる。

図2 主要費目の構成割合(子牛1頭当たり)



(3) 収益性

- ア 繁殖めす牛1頭当たり粗収益は39万9,336円で、前年に比べ13.4%増加した。  
これは、和子牛市場価格が大幅に上昇したことによる。  
なお、粗収益及び所得には、肉用子牛生産者補給金等の奨励補助金を含まない。
- イ 繁殖めす牛1頭当たり所得は15万4,420円で、前年に比べ30.7%増加した。  
これは、主産物価格が大幅に上昇したことによる。  
また、1日当たり家族労働報酬は5,630円で、前年に比べ59.8%増加した。

第6表 繁殖牛経営の生産概況及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	生産概況			収益性(繁殖めす牛1頭当たり)			
	1戸当たり		子牛	粗収益	所得	家族労働報酬	1日当たり
	繁殖めす牛飼養月平均頭数	子牛販売頭数	1頭当たり労働時間				
平. 15	頭	頭	時間	399 336	154 420	99 548	5 630
14	8.4	6.4	142.63	352 271	118 186	62 602	3 524
対前年増減率	7.8	6.1	143.32	13.4	30.7	59.0	59.8
	7.7	4.9	△ 0.5				
繁殖めす牛飼養頭数規模							
2～5頭未満	3.2	2.6	221.59	425 252	169 474	112 940	4 095
5～10	7.3	5.7	155.67	404 869	150 929	99 097	5 166
10～20	13.8	10.0	153.83	404 982	168 013	101 469	5 297
20頭以上	32.3	24.1	77.49	375 659	139 030	90 513	9 475

### 3 乳用おす育成牛生産費

#### (1) 全国平均の生産費

##### ア 生産費の概要

平成15年の乳用おす育成牛1頭当たり生産費は11万2,286円で、前年に比べ8.0%減少した。

支払利子・地代算入生産費は11万3,422円で、前年に比べ7.9%減少した。

全算入生産費は11万5,461円で、前年に比べ7.9%減少した。

##### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、飼料費が40.2%を占め、次いでもと畜費が33.5%、労働費が13.1%となっており、これら3費目で費用合計の86.8%を占めている。

##### ウ 乳用おす育成牛1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) 飼料費

飼料費は4万6,187円で、前年に比べ0.8%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (イ) もと畜費

もと畜費は3万8,514円で、前年に比べ19.3%減少した。

これは、もと牛の導入時期（主に平成13年10月～14年9月）におけるもと牛価格が前年同期に比べて低下したことによる。

##### (ウ) 労働費

労働費は1万5,057円で、前年に比べ1.5%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第7表 乳用おす育成牛生産費の主要費目（育成牛1頭当たり）

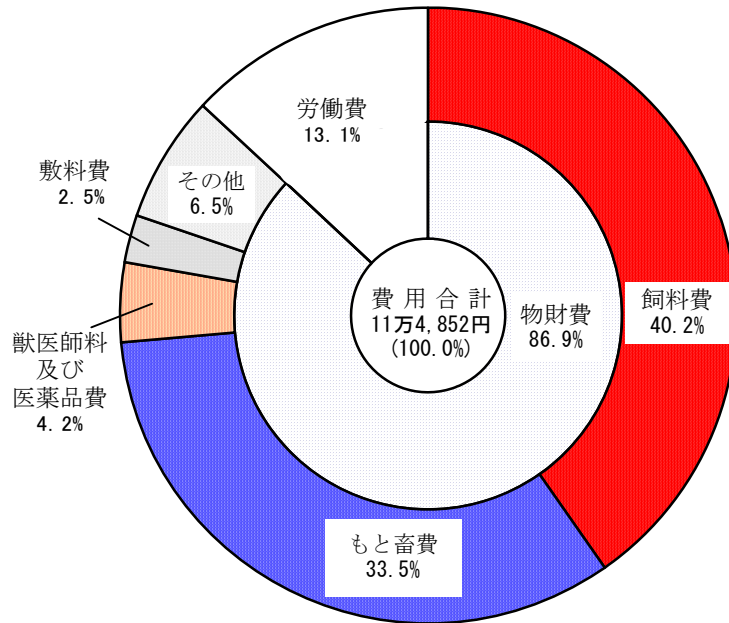
単位 { 金額：円  
増減率：%

区 分	費 用 合 計							生 産 費 (副産物 価 額 引)	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	計	物 財 費	も と 畜 費	飼 料 費	獣 医 師 料 及 び 医 薬 品 費	敷 料 費	労 働 費			
平. 15	114 852	99 795	38 514	46 187	4 857	2 857	15 057	112 286	113 422	115 461
14	124 538	109 247	47 712	45 840	5 279	3 047	15 291	122 087	123 147	125 376
対前年増減率	△ 7.8	△ 8.7	△ 19.3	0.8	△ 8.0	△ 6.2	△ 1.5	△ 8.0	△ 7.9	△ 7.9
飼養頭数規模										
5～20頭未満	130 112	97 140	33 903	46 753	3 348	3 085	32 972	126 860	127 332	133 595
20～50	122 350	105 211	39 836	50 149	3 489	4 051	17 139	119 058	121 938	124 118
50～100	121 115	105 018	36 711	50 151	5 307	3 777	16 097	118 372	120 387	123 001
100～200	120 403	102 622	38 931	50 096	3 364	2 997	17 781	117 443	118 300	120 412
200頭以上	112 454	98 546	38 582	44 789	5 260	2 695	13 908	110 039	111 109	113 002

#### (2) 飼養頭数規模別にみた乳用おす育成牛1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、5～20頭未満規模階層は13万3,595円となり、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、200頭以上規模階層では11万3,002円となっている。

図3 主要費目の構成割合(1頭当たり)



(3) 収益性

乳用おす育成牛1頭当たり粗収益は7万2,793円で、前年に比べ10.6%増加した。これは、乳用子牛市場価格が大幅に上昇したことによる。なお、粗収益及び所得には、肉用子牛生産者補給金等の奨励補助金を含まない。

第8表 乳用おす育成牛経営の生産概況及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	生産概況			収益性(乳用おす育成牛1頭当たり)			
	1戸当たり		育成牛 1頭当たり 労働時間	粗収益	所得	家族 労働報酬	1日当たり
	乳用おす 育成牛飼養 月平均頭数	販売頭数					
平. 15	頭 140.6	頭 238.0	時間 9.39	72 793	△ 28 639	△ 30 678	-
14	115.6	196.9	9.49	65 803	△ 44 690	△ 46 919	-
対前年増減率	21.6	20.9	△ 1.1	10.6	-	-	-
飼養頭数規模							
5～20頭未満	10.4	20.2	16.36	64 679	△ 46 198	△ 52 461	-
20～50	36.1	59.2	11.04	73 841	△ 34 520	△ 36 700	-
50～100	72.2	125.7	10.76	64 485	△ 43 027	△ 45 641	-
100～200	133.4	245.1	11.75	66 285	△ 37 252	△ 39 364	-
200頭以上	234.8	396.7	8.54	75 053	△ 24 938	△ 26 831	-



#### 4 交雑種育成牛生産費

##### (1) 全国平均の生産費

###### ア 生産費の概要

平成15年の交雑種育成牛1頭当たり生産費は17万2,529円で、前年に比べ9.9%減少した。

支払利子・地代算入生産費は17万3,967円で、前年に比べ9.7%減少した。

全算入生産費は17万6,199円で、前年に比べ9.8%減少した。

###### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、もと畜費が52.8%を占め、次いで飼料費が28.6%、労働費が9.1%となっており、これら3費目で費用合計の90.5%を占めている。

###### ウ 交雑種育成牛1頭当たり生産費における主要費目の概要

###### (ア) もと畜費

もと畜費は9万2,339円で、前年に比べ16.7%減少した。

これは、もと牛の導入時期（主に平成13年9月～14年8月）におけるもと牛価格が前年同期に比べて低下したことによる。

###### (イ) 飼料費

飼料費は4万9,939円で、前年に比べ0.8%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

###### (ウ) 労働費

労働費は1万5,992円で、前年に比べ3.5%減少した。

これは、飼養頭数の増加により労働時間が減少したことによる。

第9表 交雑種育成牛生産費の主要費目（育成牛1頭当たり）

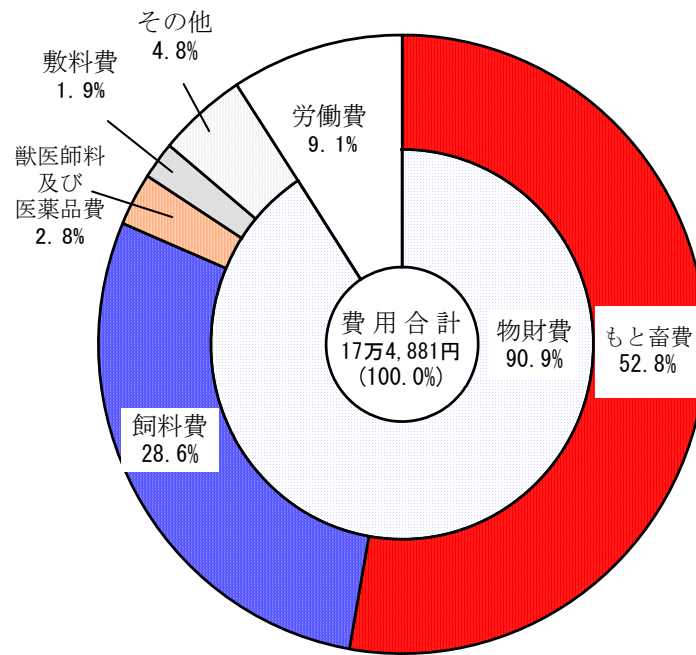
単位 { 金額：円  
増減率：%

区 分	費 用 合 計							生 産 費 (副産物 価 額 差 引)	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	計	物 財 費	も と 畜 費	飼 料 費	獣 医 師 料 及 び 医 薬 品 費	敷 料 費	労 働 費			
平. 15	174 881	158 889	92 339	49 939	4 901	3 242	15 992	172 529	173 967	176 199
14	193 937	177 367	110 827	49 561	4 999	3 407	16 570	191 428	192 710	195 274
対前年増減率	△ 9.8	△ 10.4	△ 16.7	0.8	△ 2.0	△ 4.8	△ 3.5	△ 9.9	△ 9.7	△ 9.8
飼養頭数規模										
5～20 頭未満	186 044	156 965	94 315	50 624	1 697	2 698	29 079	180 831	181 413	184 708
20～50	178 412	149 274	76 601	55 264	4 361	3 075	29 138	175 270	178 046	180 636
50～100	189 321	168 330	94 114	60 089	2 744	2 342	20 991	185 764	187 759	189 237
100～200	174 993	157 244	86 123	53 782	5 672	2 771	17 749	170 582	172 352	174 577
200 頭以上	171 281	158 729	95 684	46 118	5 236	3 610	12 552	170 038	171 147	173 449

##### (2) 飼養頭数規模別にみた交雑種育成牛1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、5～20頭未満規模階層は18万4,708円となり、飼養頭数規模が大きくなるにつれておおよそ減少傾向にあり、200頭以上規模階層では17万3,449円となっている。

図4 主要費目の構成割合(1頭当たり)



(3) 収益性

交雑種育成牛1頭当たり粗収益は19万19円で、前年に比べ23.1%増加した。これは、交雑種子牛市場価格が大幅に上昇したことによる。なお、粗収益には、肉用子牛生産者補給金等の奨励補助金を含まない。

第10表 交雑種育成牛経営の生産概況及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	生産概況			収益性(交雑種育成牛1頭当たり)			
	1戸当たり		育成牛 1頭当たり 労働時間	粗収益	所得	家族 労働報酬	1日当たり
	交雑種 育成牛飼養 月平均頭数	販売頭数					
平. 15	121.3	208.7	10.36	190 019	27 222	24 990	23 437
14	106.5	180.1	10.44	154 319	△ 26 775	△ 29 339	-
対前年増減率	13.9	15.9	△ 0.8	23.1	-	-	-
飼養頭数規模							
5～20頭未満	12.2	24.2	18.04	197 743	39 856	36 561	16 562
20～50	31.6	61.4	17.73	167 980	13 503	10 913	5 487
50～100	73.3	134.0	12.58	198 686	28 323	26 845	17 099
100～200	135.6	240.9	10.70	177 633	12 680	10 455	11 649
200頭以上	314.6	524.9	8.77	194 559	32 856	30 554	34 427

## 5 去勢若齡肥育牛生産費

### (1) 全国平均の生産費

#### ア 生産費の概要

平成15年の去勢若齡肥育牛1頭当たり生産費は75万3,750円で、前年に比べ1.0%増加した。

支払利子・地代算入生産費は76万7,535円で、前年に比べ1.0%増加した。

全算入生産費は78万890円で、前年に比べ0.6%増加した。

去勢若齡肥育牛生体100kg当たりで見ると、生産費は10万8,165円で、前年に比べ0.9%増加し、支払利子・地代算入生産費は11万143円で、前年に比べ1.0%増加し、全算入生産費は11万2,060円で、前年に比べ0.6%増加した。

#### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、もと畜費が56.4%を占め、次いで飼料費が25.7%、労働費が10.6%となっており、これら3費目で費用合計の92.7%を占めている。

#### ウ 1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) もと畜費

もと畜費は43万4,010円で、前年に比べ1.0%増加した。

これは、もと牛の導入時期（主に平成12年8月～13年7月）におけるもと牛価格が前年同期に比べ上昇したことによる。

##### (イ) 飼料費

飼料費は19万8,060円で、前年に比べ2.5%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (ウ) 労働費

労働費は8万1,829円で、前年に比べ1.7%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第11表 去勢若齡肥育牛生産費の主要費目（去勢若齡肥育牛1頭当たり）

区 分	費 用 合 計						労働費	生産費 〔副産物 価 額 差 引〕	支払利子 ・ 地 代 算入生産費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	計	物 財 費	もと畜費	飼 料 費	敷 料 費	農 機 具 費				
平. 15	769 701	687 872	434 010	198 060	11 367	11 741	81 829	753 750	767 535	780 890
14	762 527	679 295	429 837	193 222	12 226	11 214	83 232	746 394	759 704	776 073
対前年増減率	0.9	1.3	1.0	2.5	△ 7.0	4.7	△ 1.7	1.0	1.0	0.6
飼養頭数規模										
1～10頭未満	920 061	716 892	414 785	213 482	15 541	20 972	203 169	878 051	885 238	917 321
10～20	848 302	709 135	428 801	204 758	11 954	23 093	139 167	824 754	834 938	859 018
20～30	850 374	716 357	442 921	194 684	11 293	26 792	134 017	830 968	842 421	873 352
30～50	818 343	713 254	452 268	195 387	14 408	12 253	105 089	800 149	812 181	835 406
50～100	799 114	701 442	448 374	196 302	10 181	10 676	97 672	787 870	800 257	817 729
100～200	735 268	666 983	428 831	188 023	11 030	8 554	68 285	725 158	738 880	747 681
200頭以上	728 195	682 155	430 053	205 307	10 660	9 921	46 040	711 392	728 174	734 300

単位 { 金額:円  
増減率:%

### (2) 飼養頭数規模別にみた1頭当たり生産費

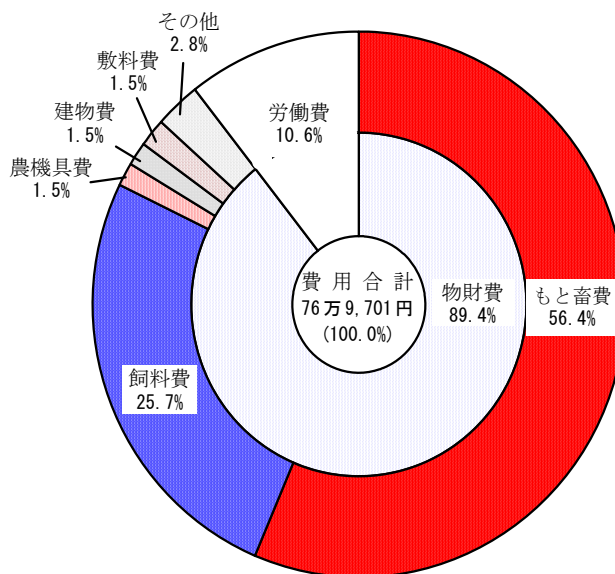
飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、1～10頭未満規模階層が91万7,321円となっており、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、200頭以上規模階層では73万4,300円となっている。

これは、主として飼養頭数規模が大きくなるにつれて労働費が減少していることによる。

第12表 去勢若齢肥育牛生産費の  
主要費（生体100kg当たり）

区 分	単位 { 金額:円 増減率:%		
	生産費 (副産物 価額 差引)	支払利子 ・地代 算入生産費	資本利子 ・地代 全額算入 生産費
平. 15	108 165	110 143	112 060
14	107 177	109 088	111 438
対前年増減率	0.9	1.0	0.6
飼養頭数規模			
1～10頭未満	125 420	126 447	131 030
10～20	121 819	123 323	126 880
20～30	119 917	121 569	126 033
30～50	114 937	116 665	120 001
50～100	113 067	114 844	117 351
100～200	105 364	107 358	108 636
200頭以上	100 641	103 015	103 882

図5 主要費目の構成割合（1頭当たり）



(3) 収益性

去勢若齢肥育牛1頭当たり粗収益は72万1,637円で、前年に比べ15.0%増加した。

これは、和牛市場価格が大幅に上昇したことによる。

なお、粗収益及び所得には、肉用牛肥育経営安定対策（マル緊）助成金等の奨励補助金を含まない。

第13表 去勢若齢肥育牛経営の生産概況と収益性

区 分	生 産 概 況				収益性（去勢若齢肥育牛1頭当たり）			
	1戸当たり		去勢若齢肥育牛1頭当たり		粗 収 益	所 得	家 族 労 働 報 酬	1日当たり
	去勢若齢 肥育牛飼養 月平均頭数	販売頭数	販 売 時 生 体 重	労 働 時 間				
平. 15	頭	頭	kg	時間	721 637	16 761	3 406	518
14	44.7	26.9	696.9	55.98	627 740	△ 66 819	△ 83 188	-
対前年増減率	10.9	15.5	0.1	△ 0.6	15.0	-	-	-
飼養頭数規模								
1～10頭未満	5.4	3.5	700.1	140.91	720 662	△ 3 669	△ 35 752	-
10～20	14.0	8.1	677.0	94.80	742 954	22 125	△ 1 955	-
20～30	24.2	13.6	692.9	86.90	707 284	△ 21 750	△ 52 681	-
30～50	38.7	22.9	696.2	72.74	753 704	26 100	2 875	327
50～100	68.4	39.1	696.8	64.48	725 990	6 978	△ 10 494	-
100～200	145.9	89.0	688.2	46.63	709 796	26 996	18 195	3 295
200頭以上	268.4	167.2	706.9	32.84	721 437	17 995	11 869	3 444

## 6 乳用おす肥育牛生産費

### (1) 全国平均の生産費

#### ア 生産費の概要

平成15年の乳用おす肥育牛1頭当たり生産費は35万8,312円で、前年に比べ5.4%増加した。

支払利子・地代算入生産費は36万2,393円で、前年に比べ5.2%増加した。

全算入生産費は37万107円で、前年に比べ5.1%増加した。

乳用おす肥育牛生体100kg当たりでみると、生産費は4万7,140円で、前年に比べ5.2%増加し、支払利子・地代算入生産費は4万7,677円で、前年に比べ4.9%増加し、全算入生産費は4万8,692円で、前年に比べ4.9%増加した。

#### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、飼料費が51.5%を占め、次いでもと畜費が30.3%、労働費が8.9%となっており、これら3費目で費用合計の90.7%を占めている。

#### ウ 1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) もと畜費

もと畜費は11万504円で、前年に比べ9.8%増加した。

これは、もと牛の導入時期（主に平成13年1月～13年12月）におけるもと牛価格が前年同期に比べ上昇したことによる。

##### (イ) 飼料費

飼料費は18万8,102円で、前年に比べ6.4%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (ウ) 労働費

労働費は3万2,620円で、前年に比べ4.7%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第14表 乳用おす肥育牛生産費の主要費目（乳用おす肥育牛1頭当たり）

区 分	費 用 合 計							生 産 費 (副産物 価 額 差 引)	支 払 利 子 ・ 地 代 算入生産費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
	計	物 財 費	費 用 合 計				労 働 費			
			もと畜費	飼 料 費	敷 料 費	農 機 具 費				
平. 15	365 294	332 674	110 504	188 102	8 412	6 277	32 620	358 312	362 393	370 107
14	347 020	312 790	100 621	176 829	8 976	7 105	34 230	339 874	344 535	351 983
対前年増減率	5.3	6.4	9.8	6.4	△ 6.3	△ 11.7	△ 4.7	5.4	5.2	5.1
飼養頭数規模										
1～10頭未満	455 059	357 479	119 343	194 080	9 014	9 680	97 580	439 636	440 623	451 779
10～20	428 135	337 678	114 183	175 611	3 620	8 776	90 457	414 153	427 407	441 589
20～30	399 311	338 204	115 841	173 435	6 706	14 994	61 107	379 087	385 515	398 566
30～50	381 118	332 896	115 773	180 614	8 373	8 487	48 222	370 567	372 310	378 566
50～100	360 612	319 070	110 636	171 417	8 273	6 980	41 542	353 750	360 321	367 273
100～200	350 753	316 181	103 570	178 378	10 203	5 546	34 572	344 509	348 836	355 051
200頭以上	368 012	343 847	113 170	198 621	7 664	5 937	24 165	361 601	364 889	373 319

### (2) 飼養頭数規模別にみた1頭当たり生産費

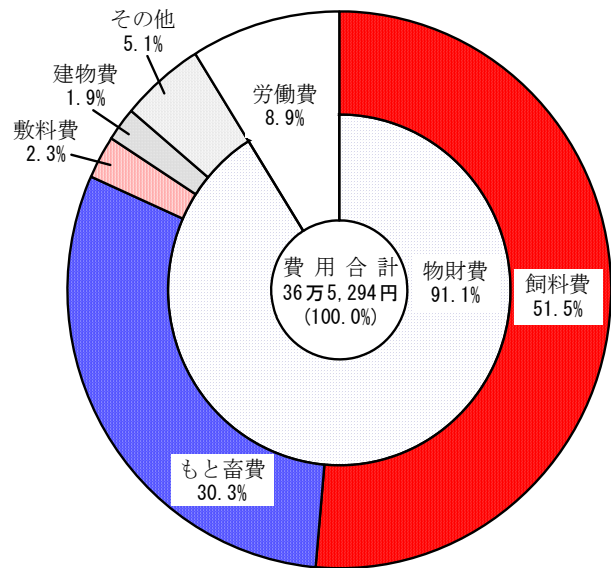
飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、1～10頭未満規模階層が45万1,779円となっており、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、200頭以上規模階層では37万3,319円となっている。

これは、主として飼養頭数規模が大きくなるにつれて労働費が減少していることによる。

第15表 乳用おす肥育牛生産費の  
主要費目(生体100kg当たり)

区 分	生産費 (副産物 価額 差引)	支払利子 ・地代 算入生産費	資本利子 ・地代 全額算入 生産費
平. 15	47 140	47 677	48 692
14	44 816	45 431	46 413
対前年増減率	5.2	4.9	4.9
飼養頭数規模			
1～10 頭未満	57 625	57 755	59 218
10～20	57 783	59 632	61 611
20～30	53 485	54 392	56 233
30～50	49 215	49 447	50 278
50～100	45 724	46 573	47 471
100～200	44 995	45 560	46 371
200 頭以上	47 812	48 247	49 362

図6 主要費目の構成割合(1頭当たり)



(3) 収益性

乳用おす肥育牛1頭当たり粗収益は23万8,966円で、前年に比べ6.4%減少した。

これは、乳用種市場価格が低下したことによる。

なお、粗収益及び所得には、肉用牛肥育経営安定対策(マル緊)助成金等の奨励補助金を含まない。

第16表 乳用おす肥育牛経営の生産概況と収益性

区 分	生産概況				収益性(乳用おす肥育牛1頭当たり)			
	1戸当たり		乳用おす肥育牛1頭当たり		粗収益	所得	家族 労働報酬	1日当たり
	乳用おす 肥育牛飼養 月平均頭数	販売頭数	販売時 生体重	労働時間				
平. 15	頭	頭	kg	時間	238 966	△ 99 156	△ 106 870	-
14	91.6	67.6	758.4	21.39	255 368	△ 63 161	△ 70 609	-
対前年増減率	5.7	7.1	0.2	△ 4.2	△ 6.4	-	-	-
飼養頭数規模								
1～10 頭未満	6.4	5.3	762.9	66.73	201 926	△ 157 238	△ 168 394	-
10～20	15.8	9.3	716.7	56.44	218 894	△ 132 760	△ 146 942	-
20～30	23.2	16.8	708.8	37.99	257 438	△ 87 194	△ 100 245	-
30～50	40.4	32.0	753.0	30.83	257 652	△ 76 992	△ 83 248	-
50～100	76.7	59.2	773.7	27.67	225 835	△ 99 983	△ 106 935	-
100～200	145.4	104.0	765.6	21.90	250 953	△ 69 742	△ 75 957	-
200 頭以上	234.4	178.6	756.3	14.50	236 008	△ 113 591	△ 122 021	-

## 7 交雑種肥育牛生産費

### (1) 全国平均の生産費

#### ア 生産費の概要

平成15年の交雑種肥育牛1頭当たり生産費は48万9,909円で、前年に比べ13.8%増加した。

支払利子・地代算入生産費は49万8,617円で、前年に比べ14.1%増加した。

全算入生産費は51万200円で、前年に比べ13.9%増加した。

交雑種肥育牛生体100kg当たりで見ると、生産費は6万7,479円で、前年に比べ11.9%増加し、支払利子・地代算入生産費は6万8,678円で、前年に比べ12.3%増加し、全算入生産費は7万274円で、前年に比べ12.0%増加した。

#### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、飼料費が42.0%を占め、次いでもと畜費が40.9%、労働費が8.3%となっており、これら3費目で費用合計の91.2%を占めている。

#### ウ 1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) 飼料費

飼料費は20万9,270円で、前年に比べ6.5%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (イ) もと畜費

もと畜費は20万3,612円で、前年に比べ29.8%増加した。

これは、もと牛の導入時期（主に平成12年9月～13年8月）におけるもと牛価格が前年同期に比べ上昇したことによる。

##### (ウ) 労働費

労働費は4万1,552円で、前年に比べ1.7%減少した。

これは、飼養期間の延長により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第17表 交雑種肥育牛生産費の主要費目（交雑種肥育牛1頭当たり）

区 分	費 用 合 計						生 産 費	支 払 利 子 ・ 地 代 算入生産費	資 本 利 子 ・ 地 代 全額算入 生産費	
	計	物 財 費	も と 畜 費	飼 料 費	敷 料 費	建 物 費				勞 働 費
平. 15	497 717	456 165	203 612	209 270	9 596	10 369	41 552	489 909	498 617	510 200
14	438 541	396 266	156 909	196 431	10 582	9 182	42 275	430 533	436 888	448 016
対前年増減率	13.5	15.1	29.8	6.5	△ 9.3	12.9	△ 1.7	13.8	14.1	13.9
飼養頭数規模										
1～10頭未満	534 741	431 353	164 596	205 512	7 128	4 620	103 388	516 907	518 434	543 739
10～20	497 445	408 333	171 080	191 139	10 204	5 277	89 112	480 825	482 806	501 858
20～30	508 321	424 273	184 638	190 326	7 121	6 274	84 048	492 036	494 193	515 736
30～50	453 884	398 442	187 466	168 756	8 422	5 980	55 442	446 705	451 912	470 742
50～100	499 349	440 876	198 667	191 562	11 210	12 300	58 473	486 558	490 004	504 175
100～200	512 197	471 897	210 814	215 940	8 687	12 080	40 300	506 227	516 383	526 644
200頭以上	489 517	461 876	206 798	216 549	9 983	9 840	27 641	483 509	494 365	503 712

単位 { 金額:円  
増減率:%

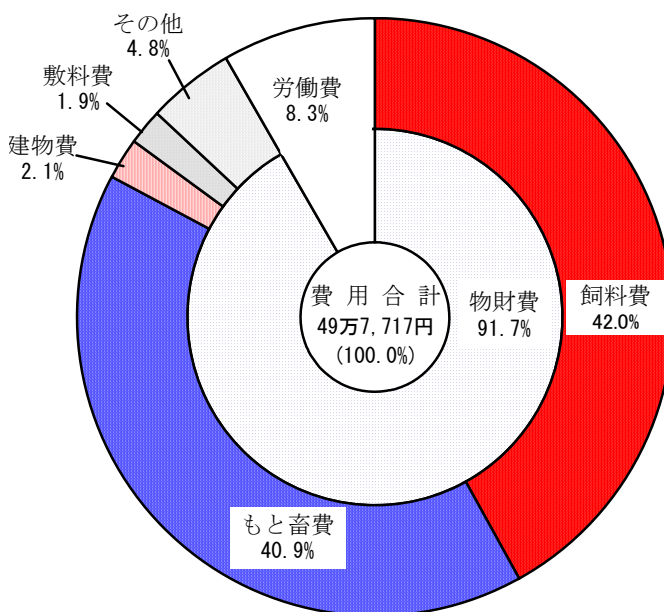
### (2) 飼養頭数規模別にみた1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、1～10頭未満規模階層が54万3,739円となっており、200頭以上規模階層では50万3,712円となっている。

第18表 交雑種肥育牛生産費の  
主要費目（生体100kg当たり）

区 分	単位 { 金額:円 増減率:%		
	生産費 (副産物 価額 差引)	支払利子 ・地代 算入生産費	資本金子 ・地代 全額算入 生産費
平. 15	67 479	68 678	70 274
14	60 283	61 172	62 730
対前年増減率	11.9	12.3	12.0
飼養頭数規模			
1～10頭未満	74 000	74 219	77 841
10～20	69 088	69 373	72 110
20～30	69 530	69 835	72 879
30～50	66 673	67 450	70 260
50～100	68 600	69 086	71 084
100～200	70 905	72 328	73 765
200頭以上	64 606	66 057	67 306

図7 主要費目の構成割合（1頭当たり）



(3) 収益性

交雑種肥育牛1頭当たり粗収益は45万4,397円で、前年に比べ17.6%増加した。

これは、交雑種市場価格が大幅に上昇したことによる。

なお、粗収益及び所得には、肉用牛肥育経営安定対策（マル緊）助成金等の奨励補助金を含まない。

第19表 交雑種肥育牛経営の生産概況と収益性

区 分	生 産 概 況				収益性（交雑種肥育牛1頭当たり）			
	1 戸 当 たり		交雑種肥育牛1頭当たり		粗 収 益	所 得	家 族 労 働 報 酬	1 日 当 たり
	交 雑 種 肥 育 牛 飼 養 月 平 均 頭 数	販 売 頭 数	販 売 時 生 体 重	労 働 時 間				
平. 15	頭	頭	kg	時間	454 397	△ 13 063	△ 24 646	-
14	85.9	49.2	726.0	26.61	386 509	△ 18 341	△ 29 469	-
対前年増減率	0.5	3.1	1.7	△ 0.9	17.6	-	-	-
飼養頭数規模								
1～10頭未満	5.3	4.4	698.5	68.74	420 279	△ 12 601	△ 37 906	-
10～20	14.1	10.4	696.0	59.48	401 648	△ 14 210	△ 33 262	-
20～30	23.7	16.3	707.7	51.98	459 815	33 022	11 479	1 780
30～50	38.8	18.7	670.0	35.39	427 402	23 033	4 203	965
50～100	71.4	43.3	709.3	34.90	440 793	△ 4 689	△ 18 860	-
100～200	154.3	95.3	713.9	26.01	463 243	△ 20 085	△ 30 346	-
200頭以上	282.0	148.4	748.4	18.20	460 028	△ 16 806	△ 26 153	-



## 8 肥育豚生産費

### (1) 全国平均の生産費

#### ア 生産費の概要

平成15年の肥育豚1頭当たり生産費は2万7,785円で、前年に比べ2.1%増加した。

支払利子・地代算入生産費は2万7,988円で、前年に比べ1.8%増加した。

全算入生産費は2万8,712円で、前年に比べ1.8%増加した。

肥育豚生体100kg当たりでみると、生産費は2万5,104円で、前年に比べ2.1%増加し、支払利子・地代算入生産費は2万5,288円で、前年に比べ1.8%増加し、全算入生産費は2万5,942円で、前年に比べ1.8%増加した。

#### イ 費目の構成

生産費の費目別構成比をみると、飼料費が61.5%を占め、次いで労働費が16.3%となっており、この2費目で費用合計の77.8%を占めている。

#### ウ 肥育豚1頭当たり生産費における主要費目の概要

##### (ア) 飼料費

飼料費は1万7,651円で、前年に比べ2.4%増加した。

これは、主として配合飼料価格が上昇したことによる。

##### (イ) 労働費

労働費は4,676円で、前年に比べ2.6%減少した。

これは、飼養頭数の増加により1頭当たり労働時間が減少したことによる。

第20表 肥育豚生産費の主要費目（肥育豚1頭当たり）

区 分	費 用 合 計							生 産 費 〔副産物 価 額 差 引〕	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費		
	計	物 財 費	飼 料 費	獣 医 師 料 及 び 医 薬 品 費		建 物 費	光 熱 水 料 及 び 動 力 費				勞 働 費	
平. 15	28 685	24 009	17 651	1 352	1 352	995	4 676	27 785	27 988	28 712		
14	28 136	23 337	17 235	1 296	1 238	1 004	4 799	27 217	27 498	28 215		
対前年増減率	2.0	2.9	2.4	4.3	9.2	△ 0.9	△ 2.6	2.1	1.8	1.8		
飼養頭数規模												
1～100頭未満	38 348	24 773	19 417	378	999	1 041	13 575	35 032	35 092	36 170		
100～300	32 805	24 536	18 882	892	1 026	952	8 269	30 794	30 900	31 739		
300～500	31 086	24 555	18 738	1 086	1 031	1 062	6 531	30 017	30 178	30 905		
500～1,000	28 351	23 899	17 886	1 270	1 097	1 059	4 452	27 572	27 761	28 424		
1,000～2,000	28 058	24 058	17 057	1 637	1 508	959	4 000	27 297	27 488	28 176		
2,000頭以上	26 369	23 490	16 961	1 420	1 877	916	2 879	25 776	26 104	26 917		

### (2) 飼養頭数規模別にみた肥育豚1頭当たり生産費

飼養頭数規模別に全算入生産費をみると、1～100頭未満規模階層が3万6,170円となっており、飼養頭数規模が大きくなるにつれて減少し、2,000頭以上規模階層では2万6,917円となっている。

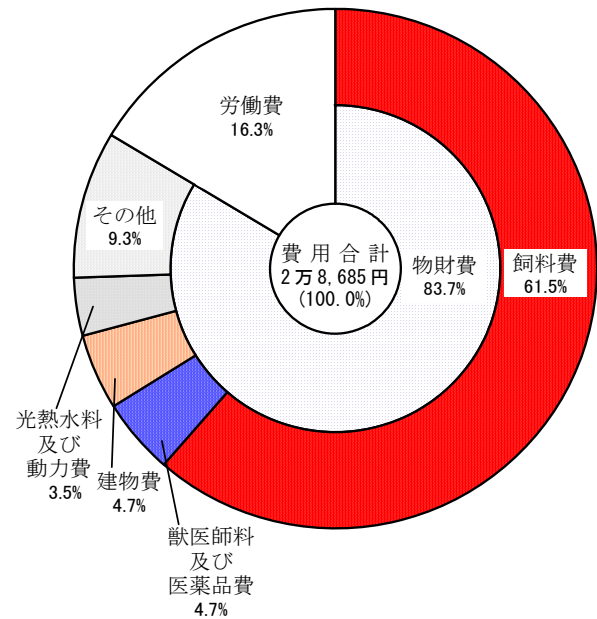
これは、主として飼養頭数規模が大きくなるにつれて労働費が減少していることによる。

また、肥育豚生体100kg当たり全算入生産費についても、同様の傾向を示している。

第21表 肥育豚生産費の主要費目  
(生体100kg当たり)

区 分	生産費 (副産物 価額 差引)	支払利子 ・地代 算入生産費	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費
平. 15	25 104	25 288	25 942
14	24 578	24 832	25 479
対前年増減率	2.1	1.8	1.8
飼養頭数規模			
1～100頭未満	32 161	32 216	33 205
100～300	28 189	28 287	29 055
300～500	27 324	27 470	28 131
500～1,000	24 951	25 122	25 723
1,000～2,000	24 609	24 781	25 402
2,000頭以上	23 048	23 341	24 067

図8 主要費目の構成割合(1頭当たり)



(3) 収益性

- ア 肥育豚1頭当たり粗収益は3万1,004円で、前年に比べ4.7%減少した。  
これは、肉豚市場価格が低下したことによる。
- イ 肥育豚1頭当たり所得は6,252円となり、前年に比べ26.4%減少した。  
これは、主として粗収益が減少したことによる。  
また、1日当たり家族労働報酬は1万6,563円で、前年に比べ26.0%減少した。

第22表 肥育豚経営の生産概況と収益性

区 分	生 産 概 況				収 益 性 (肥育豚1頭当たり)			
	1 戸 当 たり		肥育豚1頭当たり		粗 収 益	所 得	家 族 労 働 報 酬	1 日 当 たり
	肉 飼 養 月 平 均 頭 数	豚 販 売 頭 数	販 売 時 生 体 重	肥 育 豚 1 頭 当 たり 労 働 時 間				
平. 15	頭 622.3	頭 1 041.7	kg 110.7	時間 3.15	31 004	6 252	5 528	16 563
14	621.4	1 033.7	110.7	3.14	32 523	8 492	7 775	22 374
対前年増減率	0.1	0.8	0.0	0.3	△ 4.7	△ 26.4	△ 28.9	△ 26.0
飼養頭数規模								
1～100頭未満	61.4	98.7	108.9	9.34	32 396	7 422	6 344	5 493
100～300	198.6	332.8	109.2	5.70	31 782	7 055	6 216	9 009
300～500	383.4	646.1	109.9	4.23	31 806	6 963	6 236	12 198
500～1,000	745.9	1 241.5	110.5	2.97	30 647	6 336	5 673	16 747
1,000～2,000	1 418.1	2 418.3	110.9	2.74	30 773	5 796	5 108	19 459
2,000頭以上	2 570.3	4 203.8	111.8	1.94	31 067	6 024	5 211	40 871